

# Go East!

## A life in Montreal

大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 再生修復医歯学部  
顎口腔再建医学講座 口腔顎顔面矯正学分野 准教授

**黒田 晋吾** (くろだ しんご)

2009年4月から2年間、カナダのモントリオール大学に勤務しました。モントリオールはカナダ東部のケベック州にあり、約370万人の人口を有し、フランス語圏の都市では、パリに次いで世界第2の規模を持ちます。世界的に名高いシルク・ドゥ・ソレイユやモントリオール交響楽団の拠点をもち、夏には10日間にも及ぶ世界最大のジャズフェスティバルが開かれるなど、文化的にもカナダ、そして北米をリードする都市

の一つであり、「北米のパリ」と称されています。ケベック州では公用語がフランス語なので、道路標識や駅名表示なども全てフランス語のみで、英語の併記はありません(レストランでも英語メニューがないことが少なくありません)。短い夏は爽やかで過ごしやすですが、長い冬は風が強く、体感温度がマイナス40度に達する日もあり大変厳しいです。そのため、ダウンタウンでは「アンダーグラウンドシティ」と呼ばれる地下街が複数の地下鉄駅や高層ビルを繋ぐように発達し、外に出ることなく屋内で様々なことが楽しめるようになっています。

モントリオール大学では、口腔組織学で著名な Antonio Nanci 教授の元、ナノ加工チタンインプラントのオッセオインテグレーションに関する研究や、新規タンパク質の機能解析などの研究に従事しました。またその一方で、矯正歯科 Claude Remise 教授の御高配により、矯正歯科の卒後研修プログラムに、指導医として参加する機会を得ました。多忙な毎日でありましたが、研究、臨床の両方で



研修医、患者さんと矯正歯科診療室にて



Nanci教授とラボメンバー

貴重な経験をする事ができ、充実した2年間を過ごすことができました。その中で感じたことの一つに、彼らの「時間のやりくりの上手さ」があります。仕事と余暇の切り替えがはつきりしており、基礎、臨床のいずれの研究室においても、午後6時になれば誰もいません。特に夏季の金曜日午後には、もう構内はひっそりしています。日本人はワーカホリックといわれますが、まさにその通りだと痛感しました。彼らは、家族や友人と過ごす時間を大切にしており、それが人生の目的の一つとなっているのでしょう。勤勉さ、真面目さは日本人の特徴であり、もっとも優れた美德の一つですが、もう少しカナダ人の気楽さのようなものを、人生の中に取り込んでみてもいいのかなと、思いました(日本で実践すると、変人扱いされるかもしれません;)。

稿を終えるにあたり、このような貴重な機会を与えていただきました田中栄二教授、Nanci教授及び Remise 教授と、不在中に多大なる御迷惑をお掛けしました、口腔顎顔面矯正学分野の皆様には感謝いたします。

### ❖ モントリオールの四季 ❖



春のモントリオール大学 夏の湖畔(マサウィッピ湖) 秋のキャンパス スノーストームの翌朝

徳島に来てから六カ月以上過ぎました。今本当に留学して良かったと思います。毎日は楽しくて、新しい経験をしています。文化や言語や生活のし方を毎日学んでいるので将来にいいと思います。留学で一番大事なのは言語です。日本に来る前クウェートで日本語を三年間勉強しましたが、日本語のレベルはぜんぜん上がりませんでした。多分クウェートで日本語を使う機会があまりないので、私の日本語はなかなか上手になりませんでした。でも日本で毎日、日本語を聞いて話したので、私の日本語は六カ月でよくなりました。

二番目に大事なものは、友達です。日本に来て友達を作るのは難しいと思っていましたが、意外にも一か月で友達がたくさん出来ました。今、学校で歩きながらいつもたくさんの人にあいさつをしています。日本へ来て六カ月後の今、仲のいい友達がたくさん出来ました。友達は日本人だけじゃなくて、中国人や韓国人やアメリカ人の友達もいます。そのおかげでいろんな文化や言語を習いました。今中国語と韓国語が少し話せます。クウェートでは、長く親と住むのはふつうです。私もそうです。日本に来て初めて一人暮らしを経

### What's happening?



## 私の留学経験

総合科学教育部 地域科学専攻 地域創生分野 博士前期課程1年  
**アルフレル イブラヒム** [クウェート]  
Alhulail Ibrahim

例えば主食は同じくごはんです。ちがうものもたくさんあります。徳島に来てからすぐ日本語研修コースという授業に入りました。この授業は日本語の勉強だけじゃなくて、日本の文化も勉強します。茶道や書道や華道は全部この授業でした。工場や寺や神社への旅行もしました。本当に新しいことを経験して面白くて楽しかったです。この授業でホームステイもしました。はじめて日本の家庭を見て、いい経験になりました。そしてホストファミリーのみなさんと話したり、子どもとあそんだりして、それも楽しかったです。もう一度ホームステイをする機会があったらぜひしたいです。私のホストファミリーの家に、こたつがありました。こたつに入るのほきもちがよかったです。ホームステイから帰って、すぐ自分のこたつを買いました。私のホストファミリーは、たいこの練習につれていてくれました。たいこを全力でたいてリズムがつくられて、本当に面白かったです。日本に留学するのは楽しいと思

います。たくさん友達を作って日本語をレベルアップさせるのはいい経験だと思います。もう一つのいい経験は部活です。徳島大学に入って「バスケットサークル」に入りました。このサークルに入って日本人の部活のしゅうかんを経験して、好きなスポーツを友達と楽しくしています。日本に留学したら部活をした方がいいと思います。日本で勉強するのはさいしょは難しかったです。時間管理が出来たら毎日の生活はあまり難しくなくなると思います。今、勉強とあそびの時間をきちんと分けて生活しています。院生の授業が始まった時は、何も分からなくてたいへんでした。でも少しずつ授業と先生の話し方に慣れて、授業が分かるようになりました。授業を100%理解することはまだ出来ませんが、だいたい先生が話していることは理解できます。今日日本語でレポートを書くことが、出来るようになりました。日本に留学したことは、今までの人生で一番いい経験だと思います。いろんな思い出を作って、いろんなことを学んで、ずっといい関係でいられる友達がつくれてよかったです。

